選手並びに応援者の皆様へ

# 第 60 回ｽｰﾊﾟｰﾌｧｲﾃｨﾝｸﾞ全日本空手道選手権大会開催にあたって

## 「感染拡大予防ガイドライン」

この度は、ご参加いただき誠にありがとうございます。本大会は、日本スポーツ協会の作成した感染拡大予防ガイドラインに沿って感染症対策を十分に講じて実施いたします。

下記の事項をよく読んでいただき、感染防止へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 1. 試合規定(感染症対策特別ルール)

●試合時間は 1 分です

●引き分け・再試合はありません

●敗者復活戦はありません

●場外による加算ポイントはありません

●試合中(組手中)の選手のマスク着用は任意とします ※試合中以外は全員不織布マスクを着用してください

●完全入れ替え制 [2時間30分(1 枠)で 1 回戦から決勝まで行います]

●各コート、7名で審判構成されます[監査 1 名、主審 1 名、副審 3 名、時計・記録2名]

●各自、使用する防具は予めアルコール等で除菌・消毒をしておいてください

●赤選手は赤ひもを胴防具背中部につけます ※胴防具を装着しない部門は赤ひもを腰に巻きます

●コートは8m正方形で行います

●ユース男子、ユース成人女子、成人男子の部門の選手は当日第3競技場において体格測定を実施いたします

### 2. 感染拡大防止のための措置 (当日の対応)

●体調がよくない場合は自主的に参加を見合わせること

(例：発熱(はつねつ)、咳(せき)、咽頭痛(いんとうつう)、倦怠感(けんたいかん)、呼吸困難(こきゅうこんなん)、嗅覚(きゅうかく)・味覚異常(みかくいじょう)などの症状がある場合)

●同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は参加を見合わせること

●マスクを持参すること(全員マスクの着用) ※全員不織布マスクでお願いします

●こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

●他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ 2m を目安に(最低 1m))を確保すること

(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)

●大きな声で会話・応援等、また試合を通じて、握手、ハイタッチ、ハグなどは行わないこと

●感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

●大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

●応援者の観覧は可能です ※ただし、選手1名につき応援者(中学生以上)2名まで

(小学生以下のお子様は応援者に含まれません)

●会場での食事はお控えください ※水分補給時は周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えてください。

特定非営利活動法人 日本空手道不動会